

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 千葉ニュータウン中央		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		2024年12月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2024年11月1日		2024年12月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2024年11月1日		2024年12月21日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月24日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業の目的が適切に説明されている。	なぜ訪問支援が必要なのかを知っていただくために丁寧に説明し支援者側だけでなく保護者自身も必要だと思って納得して支援を開始していきたいです。	丁寧に保護者とお話しをしていきます。
2	事業所の職員から共感的に支援をされている。	訪問時の様子など通所でお迎えの時間にお話しています。	日々の訪問の中で、園の先生と協力し合いながら支援していきます。
3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。	フィードバックの時に時間の許すかぎり意思疎通ができるよう心がけています。	積極的に日々の園や自宅の様子など聞かせていただき情報の共有をしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できていない。	園が離れている保育園や幼稚園などの緊急時の対応まで考えていませんでした。	今後、緊急時の対応について話をしていきます。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていない。	保護者会は年に何回か開催しているのですがペアレント・トレーニングの開催ができていませんでした。	ペアレントトレーニングを開催できるように検討していきます。
3	訪問支援に使用する教具教材が整えられている。	保護者にどのような教具教材の説明不足でした。	保護者の教具教材の説明をしていきます。